

1

【資料を読み取る力】

問い一 《グループでの話し合い》の(1)と(2)に入るおすすめの場所を次の□の中に書きましょう。

(1)

アスレチック広場

①

(2)

森のさん歩道

②

正答

※右の場所の名前が記述されている。

※「アスレチック」「さん歩道」や平仮名表記も可とする。

※正答以外の内容が書いてある。

※記述がない。

誤答

無答

【資料を読み取る力】

問い二 《組み立て表》の「なか」に使われたメモの記号を、《取材メモ》のAからUの中からえらんで、《組み立て表》の□の中に書きましょう。

②
ア

③

③
ウ

④

正答

※記号を正しく選択している。

誤答

※別の記号を書いている。アとウが逆の場合も誤答とする。

無答

※記述がない。

【話題に沿って必要な事柄を選択する力】

問い三 《グループでの話し合い》で、青木さんはなぜ「イ」のメモは使わなくていいと考えたのでしょうか。その理由を書きましょう。

使わない理由

(3)

天気とお客さんの数は、しぜんを楽しめる場所とは

かんけないない

からです。⑤

正答

※「しぜんを楽しめる場所」という話題の中心から外れたメモであるという趣旨の理由が記述されている。

※他の正答例

「(森林公園の) しぜんを楽しめる場所とはちがうから」

「しよいかい文の話題と合わないから」

「しよいかい文の話題にかんけないないから」

※理由が不十分な誤答例

「お客さんの人数が書いてあるから」「使わない方がよいから」「かんけないないから」「合わないから」「ちがうから」など何と関係ない(ちがう)のかが書いていなくて説明が不十分の場合。

※文末の「からです。」につながる文になっていない。

誤答

無答

※記述がない。

2

田中さんたちは、「森林公園のじまん」について、ほかにも小山さんから聞いたことをメモしました。次のメモを見て、あなたも、田中さんのグループの一員になったつもりで、「森林公園のじまん」をしようかいする文しよようを書きましよう。

問い一 あなたは、次のどちらの内しよようで書きますか。どちらかをえらんで、()に○を書きましよう。

どちらの話題でもしよよいので採点しなない。

【話題に沿って必要な事柄を選択する力】

問い二 あなたが問い一で選んだ内容にふさわしい《取材メモ》を二つえらんで、上の《組み立て表》の [] に取材メモの記号を書き入れましよう。

問い一で、A「しぜんとふれあう楽しいイベント」を選んだ場合

- | |
|----|
| ②力 |
| ③ケ |

※力とケは、順不同。 ⑥

問い一で、B「しぜんを守るための活動」を選んだ場合

- | |
|----|
| ②キ |
| ③ク |

※キとクは、順不同。

正答

※記号を正しく選択している。

誤答

※別の記号を選択している。

無答

※記述がない。

この問題が誤答、または無答の場合、問い四【資料を活用して書く力】⑩も誤答とする。

【全体の構成を考えて記述する力】

問い三 《組み立て表》の「おわり」には、しよようかい文のまとめが入ります。あなたがえらんだ内しよように合う、まとめの文しよようを、《田中さんが書いたしよようかい文》をさん考にして書きましよう。

Aを選んだ場合

このしよように、森林公園では、しぜんんとふれあう楽しいイベントをしています。(みなさんも、イベントにさんかしてみてください。)

Bを選んだ場合

このしよように、森林公園では、しぜんんを守るための活動をしています。(みなさんも、森林公園のしぜんを大切にしてください。)

⑦

正答

※まとめの内容が、「はじめ」の部分(選んだ話題)と対応している。感想の部分は、なくてもしよよい。

誤答

※まとめの内容が、「はじめ」の内容(選んだ話題)と無関係である。
※まとめの内容が、一部分の事柄のまとめになっいて、全体のまとめになっいていない。
※記述がない。

無答

問い四 あなたが作った《組み立て表》をもとにして、「森林公園のじまん」をしようかいする文し
ょうを書きましよう。

①の《田中さんが書いたしうかい文》をさん考にして書きましよう。ただし、①から④の
だん落番号は、書きません。

- ・二〇九字（太線）をこえるまで書きましよう。ただし、二七〇字以内の字数で書きましよう。
- ・名前や題名は書かず、一行目から文を書き始めましよう。
- ・ひつようなどところで行をかえて、「はじめ」・「なか」（二つ）・「おわり」の四つのだん落で
書きましよう。
- ・文の終わりは、「〜です。」「〜ます。」の形で書きましよう。

【時間内に指定された文字数で文章を記述する力】⑧

正答

※二一〇字以上、二七〇字以内で書いている。

※常体でも可とする。敬体と常体が混在していても許容する。

誤答

※二〇九字以下、二七一字以上。

無答

※記述がない。

【注意】

二〇九字をこえていない場合は、⑨以降の問題は「無答」とする。
二七〇字をこえている場合は、⑨以降の問題も採点の対象とする。

【段落を意識して記述する力】⑨

正答

※四段落で記述されており、それぞれの段落で書き出しの一字下げができています。

誤答

※「はじめ」・「なか」（二つ）・「おわり」の四つの段落構成ができていなければ正答とする。

誤答

※四段落以外の場合。

無答

※書き出しの一字下げがあっても、その後（第二から第四段落）の改行がない場合。

無答

※改行があっても、一字下げがされていない場合。

無答

※段落が全くない場合。

【資料を活用して書く力】⑩

正答

※第二、第三段落に、《取材メモ》の内容を記述している。

誤答

「なか」の部分は、順番が《組み立てメモ》と反対であっても正答とする。

誤答

※「まず」「次に」や「一つ目は」「二つ目は」という言葉がなくてもよい。

誤答

※問い二で、メモの選択が「誤答」「無答」の場合。

無答

※解答者が選んだメモの中で、原稿に全く記述されていないメモがある場合。

無答

※メモを正しく読み取ったとは思われないような記述がある場合。

無答

※一つもメモの内容に触れずに記述している場合。

森林公園のじまんは、しぜんとふれあう楽しいイベントがあることです。

まず、しぜんかんさつ会があります。きせつの植物や生き物をかんさつしたり、カブトムシやトンボなどのこん虫の体のつくりを調べたりします。

次に、植物を利用した工作教室があります。木の実や葉っぱなどを使って、竹笛や木の実のネックレスなどを作ることができます。それから、植物の色でハンカチをそめる草木ぞめもしています。

このように、森林公園では、しぜんとふれあう楽しいイベントが行われています。みなさんもさなかしてみてください。

森林公園のじまんは、しぜんを守る活動をしていることです。

一つ目は、森の植物を守る活動です。木や花のなえを植えて育てています。また、小さい木がざっ草に負けないよう、草かりをしたり、日光が当たるようにいらないえだを切ったりしています。

二つ目は、公園のしぜんを大切にするよびかけです。森林公園の植物や生き物を勝手にとらないようよびかけたり、ごみの持ち帰りをよびかけたりしています。

このように、森林公園では、しぜんを守る活動をしています。